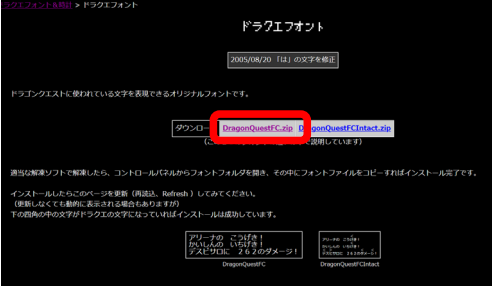
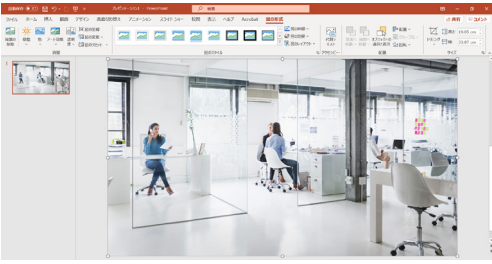
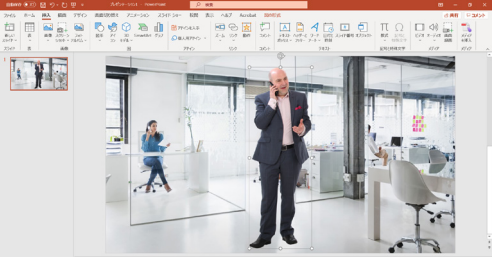
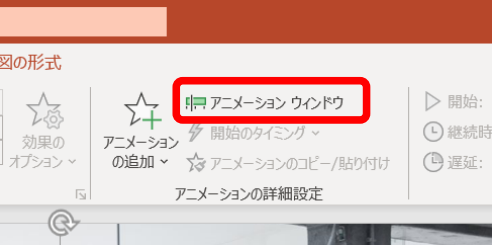

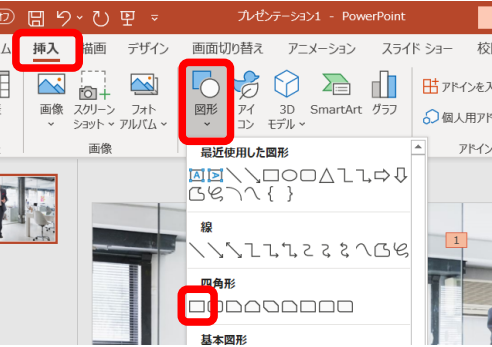

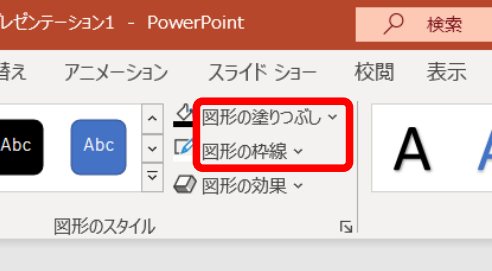



このマニュアルは PowerPoint Microsoft 365 バージョン 2019 で書かれています

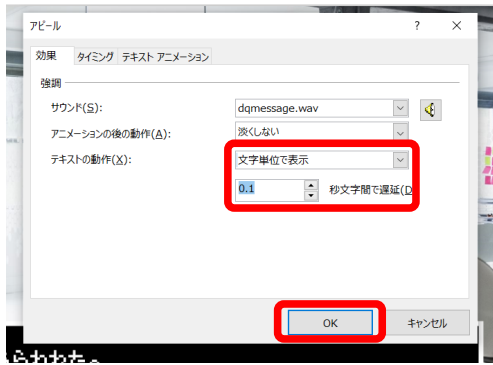
<p>1</p>		<p>まず、「すらいむのへや」さんのドラクエフォントをダウンロードし、インストールしておきます。</p> <p>ドラクエフォント</p>
<p>2</p>		<p>「レイアウト」→「白紙」。</p>
<p>3</p>		<p>「挿入」→「画像」→「ストック画像」から、背景にしたい画像を挿入。</p> <p>もちろん、ネットからや、ご自分で撮った画像でも OK です。</p>
<p>4</p>		<p>スライドいっぱい、サイズ調整・トリミングなど。</p>
<p>5</p>		<p>「挿入」→「画像」→「ストック画像」→「人物の切り絵」から、登場させたい画像を挿入。</p> <p>もちろん、ネットからや、ご自分で撮った画像でも OK。</p>

6		<p>適当なサイズ・位置に調整。</p>
7		<p>「アニメーション」→「アニメーション ウィンドウ」。</p> <p>※ すでにアニメーション ウィンドウが開いている場合は、必要ありません。</p>
8		<p>「アニメーションの追加」 → 開始「ランダムストライプ」。</p>
9		<p>「挿入」 → 「図形」 → 「正方形 / 長方形」。</p>
10		<p>メッセージの枠となる四角形を描きます。</p>
11		<p>「図形の塗りつぶし」 → 「黒」。</p> <p>「図形の枠線」 → 「白」。</p> <p>「図形の枠線」 → 「太さ」 → 「6pt」。</p>

12		<p>「アニメーション」→「アニメーションの追加」→開始「ワイプ」。</p>
13		<p>「効果のオプション」→「上から」。</p>
14		<p>「開始」→「直前の動作の後」。 「継続時間」→「00.25」。</p>
15		<p>「挿入」→「テキストボックス」で、四角形の中に入るように、テキストボックスを描き、適当に一文字入力。</p>
16		<p>文字の色を「白」。</p>
17		<p>ドラクエフォントはアルファベットがないため、フォントの候補では空白になっています。フォントの窓に「dragon」と打ち込んでいくと、候補に出てきます。</p>

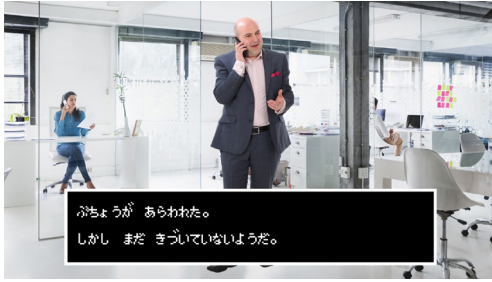
18		テキストを入力し、適切なサイズにします。
19		テキストボックスを選択し、「アニメーション」→「アニメーションの追加」→開始「アピール」。
20		「開始」を「直前の動作の後」。
21		メッセージの効果音をダウンロードしてください。 dqmessage.wav
22		「アニメーション ウィンドウ」のテキストボックスの項目をダブルクリック。
23		「サウンド」から「その他のサウンド」。 先ほどダウンロードした dqmessage.wav を選択。

24



「テキストの動作」を、
「文字単位で表示」
「0.1」
で「OK」。

25



F5 キーで、スライドショーをしてみましょう。

クリックすると、人物が現れ、メッセージが効果音とともに表示されます。